

公益財団法人 神奈川県予防医学協会の健康経営宣言の制定について

従業員の健康増進を図ることは、組織にとって人的な資本に対する投資と捉えて、従業員の健康づくりに積極的に取り組み、健康意識の向上と快適な職場環境の創出を目指した「健康経営」を推進していくため、「健康経営宣言」を制定します。

平成30年9月14日

公益財団法人 神奈川県予防医学協会
理事長 土屋 尚

公益財団法人 神奈川県予防医学協会 健康経営宣言

神奈川県予防医学協会は、従業員が心身ともに健康であることを何よりも基本的に大事であるとの認識を有し、人材が組織にとって最も重要な経営資源であると捉えて、従業員の健康活動に対する支援と組織的な対応を図ることによって、一人ひとりが安心して持てる能力を最大限発揮できる職場環境の整備に努めます。

また、公衆保健に関する知識の普及・啓発に取り組み、神奈川県民の疾病予防と健康増進を図るための事業を推進し、公益法人としての社会的使命を果たしていきます。